

春闘統一行動

3月11日、春闘共闘に参加する各労組は春闘統一行動に取り組みました。

大津日赤労働組合は前日の団交を受け1時間ストライキを構えました。「人員を増やし患者さんの安全・安心を優先させた余裕のあるケアをしたい」と訴えています。

JMITU 京滋地本はリレーストライキを行いました。草津電機支部が10時10分からストライキ集会を会社内の食堂で行い、京滋の組織から応援が駆けつけました(写真下:団交の報告をする草津電機支部の太田忠男委員長)。また、いくつかの事業所に要請を行いました。集会で県労連の杉本高副議長(自治労連委員長)が連帯と激励の挨拶を行いました。



福祉保育労滋賀支部は午前大津市役所を訪問し、主として保育・障害分野にかかわって担当課に要請、同様に午後県庁へも要請しました。夕刻は JR 草津駅西口前や JR 堅田駅前街頭宣伝を行いました。また、各分会(職場)では横断幕を掲げ、国に要請を FAX、保護者にチラシを配布、ワッペンやマスクシールをつけて仕事をするなど取り組みました。



県労連は午後、県庁に春闘要請として、①コロナ感染防止と公務公共サービスの拡充②自治体労働者の最賃 1500 円③公契約条例の制定④県契約の下限賃金の設定⑤雇用事業に関わる人材の直雇用化、を求め要請しました(写真上:要請書を渡す杉本副議長)。夕刻は JR 草津駅東口前で街頭宣伝を行いました。

3・13 重税反対集会

3月11日、大津市民会館で「3・13 重税反対統一行動集会」が行われました。集会・デモの後大津税務署に集団申告を行いました。

喜多健吉会長が情勢を報告、力強い取り組みを呼び掛けました。

県労連からも山元大造事務局長が参加、連帯の挨拶を行いました。この集会は11日、12日も各地で行われています。



◇今後の予定◇

4月10日(土)

最賃・生計費学習会(10:00-守山駅前コミュニティーホール)

春闘まとめの集会(13:30-守山駅前コミュニティーホール)